

台風に備えましょう

9月は、北海道へ台風が接近しやすくなる季節です。1981年から2012年までの32年間に北海道に接近した56個の台風の内、10個が宗谷地方に災害をもたらしました。およそ5個に1個、3年に1度は影響があったこととなります。

台風による災害は、主に暴風・大雨（土砂災害、浸水害）洪水・高波・高潮によるものですが、どのようなタイミングで、どのような備えをすると良いのでしょうか。

【普段の備え】

台風の災害に対して、事前に備えることができますが、台風が接近してからでは間に合わないこともあります。普段からできる準備はしっかり整え、危険から身を守りましょう。気象情報は、新聞、テレビ・ラジオ・携帯電話、インターネットなどで確認し、最新の情報を利用しましょう。

稚内地方気象台HP [http:// www.jma-net.go.jp/wakkanai/index.html](http://www.jma-net.go.jp/wakkanai/index.html)

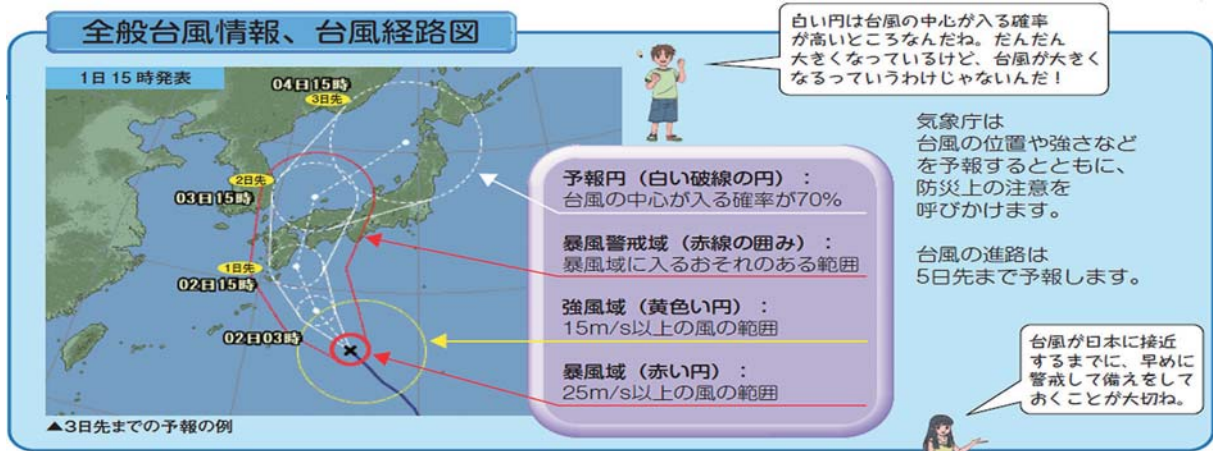
【台風が接近する前の備え】

雨や風などが強くなってからの外出や屋外での作業は危険です。屋外にある飛ばされそうなものを固定したり、雨漏りやアンテナの修理、懐中電灯・ラジオや食糧・飲料水などを再確認するなどの準備を、雨や風などが強くなる前までに早めに済ませましょう。

【台風が接近したら】

災害の発生する危険が高まる数時間前には、気象台は市町村ごとに警報や注意報を発表します。この段階では、災害の危険が目前に迫っていますので、自治体が発表する避難に関する情報などの入手に努め、早めの避難を心がけましょう。

台風は時に大きな災害をもたらしますが、早い段階からの十分な備えによって被害を少なくできます。気象情報を上手に利用して災害に遭わないようにしましょう。



問い合わせ先 稚内地方気象台防災業務課(電話:0162-23-2679)

ほろのベウオーキングクラブの完走者を紹介します!

- 字幌延 佐々木末雄 さん (7月29日到達)
- 栄町 水木 貞子 さん (8月7日到達)
- 宮園町 上野 晃生 さん (8月9日到達)
- 栄町 森田 理英 さん (8月10日到達)

これからも楽しんで歩いてください。

七月定例俳句会

幌延ほおずき俳句会

- 望外の暑さ続きぬ草ロール 横山 貞雄
- 抜く草の根の千切れくる暑さかな 佐藤 光朗
- 法要の正座を崩す暑さかな 藤岡 芙美
- 真昼野に降り注ぎいし暑さかな 熊谷千恵子
- 水辺にて暑さ蹴散らす河童連 富樫とも子
- 暑き日のひやりと刃物理髪店 田中 徹男